



先輩職員インタビュー

Staff interview



謙虚な心で常に学ぶ

【現所属】 教育部 生涯学習課

経歴

○令和3年4月1日入庁 教育部 生涯学習課

主な業務

生涯学習センターの管理、小学生交流事業、生涯学習情報誌に関する業務



与一の里
大田原

どのような時にやりがいを感じますか？

自分が工夫・努力したことが役に立ったと実感できたときです。

電話や窓口で相談にいらつしやる方は不安や悩みを持っていらつしやるので、安心感を与えられる説明ができるよう気を付けています。お客様が「ありがとうございました」ございました。と言つて笑顔で帰っていく姿を見ると、安心感を与えることができたのだなと実感できます。言葉選びや目線、声のトーンなど、まだまだ周囲の先輩方のようにできていないので、勉強していきたいと思えます。

入庁前後の印象を教えてください

入庁前は市役所の業務は漠然としたイメージがありませんでしたが、実際に入ってみると「こんなことまで市役所がやるんだ」と思うことがたくさんありました。

また、所属課以外の先輩方も気にかけて声をかけてくれることがたくさんあり、優しい人が多いんだと感じました。

今後について

私が悩んでいるとき、困っているときに寄り添つて教えてくれた先輩方にも感謝しています。

自分も信頼される人間になれるよう、常に誠実・謙虚でありたいと思います。

上司からの一言

いつもありがとうございます。

係の事務に真剣に向き合い、一つの業務の遂行にあたっては細やかに気を配りながら確実に実行し、広い視野を持ち、時には前向きで建設的な意見を行うなど、責任感を持って職務に精励する姿勢に日々感心させられています。仕事をしていく上でどこかしく感じることもあるかもしれませんが、これからもよろしく願います。

この紹介ページを、夢を持って目指す方へ思いが届くことを祈念しています。

市役所試験ではどのような対策をしましたか？

大学3年生の春から大学の公務員養成講座を受講していたので、基本的にはそこで対策をしました。

受験生へメッセージ

加えて、書店にある教養試験対策本・作文対策本を購入し、繰り返し取り組みました。面接についても大学の講座で対策していましたが、試験に慣れるため、他市や県庁等も受験しました。実際の面接となると緊張感も全く違いますので、複数受験して良かったなと感じています。私が大田原市を受験したときは、グループワークは感染症対策のため中止となりましたが、やはり試験に慣れることが大切だと思います。

私の学生時代は部活漬けの日々でしたが、チームのために自分ができることを考え、行動するという経験が仕事に生きていけると感じます。

趣味でも勉強でも、何事も一生懸命取り組んだ経験は役に立ちますし、自信にもなると思います。

試験対策も大切ですが、何かに一生懸命取り組む経験を通して、人間性を磨くことも同じように大切にしてほしいと思います。就職活動は大変なことも多いと思いますが、頑張ってください。